

急ぎ過ぎだよ 人類は。
ゆるやかなネットワークを目指す

ITより
逢いてエ

雑報 縄文

いろんな差があるから面白い
いろんな人がいるから楽しい

No. 506
2019年1月

編集・発行 鈴木厚正
〒266-0005 千葉県緑区菅田町2-21-359
T&F 043-291-2917

も・く・じ

● 睦月 正月の節供	2
● 明けましておめでとう	3
● あの山の向こうに ㊦	4
● 楽しい出来事	6
● 軍事見本市に抗議!	9
● その後の病状	10
● 原子力学会春季大会	12
● 『天子蒙塵』	14
● 「500号祝う会」会計報告	17
● お便利から	18
● こんな手段がある	23
● 青島ミカンは、1月中旬から	23
● 元気に遊ぼう 2019	24
● 対話と交流を	26
● け・い・じ・ぼ・ん	26

平和でよい年に
したいですね。



12月23日 現在の
会員数 251名

この見本誌を

「読んでみようか」という方は、
2019年3月までの 毎月 ²⁵⁰円を
郵便局で 00100-2-20630
「雑報友の会」
へ 振り込んで下さい。

題 字 敬 佐村隆英和尚 (千葉県長柄町本光寺住職)
カ ッ ト : 泉ゆきをさん (にっぽん箱絵の会会長)

印刷機 リソグラフ RZ 330

※この号の切手は、亥年。

まいます。若とちがってリフト待ちは大どく、ケンデはきれいに整備され、貸スキーも安いです。

- ① 戸狩温泉スキー場（長野・飯山市）
- ② 斑尾（まだとを）高梨スキー場（飯山市）
- ③ 「ロッヂ基本」に泊まり、2月10日～13日はじめに、一日はスノーシュー（ムシ）でトレッキングも。
- ④ スノーシュー・トレッキング
- ⑤ 3月～4月、奥白岩と安達太良山へ野地温泉で計画します。

——ローカル線にのろう——

過疎の進行と高齢化で、赤字ローカル線は減る一途。台会や地震で被災すると、それまで口實に廃線に追いこまれるおそれ。線路が無くなることは住民が流出する懸念。地域社会の消滅につながるおそれ。高齢化で車が足りなくなり、地元に多くは望みません。おまは、マチの側から乗りに行きませんか。

- ① 大塚引さしとサイの神見学会（1月4日～16日）
東武浅草駅から野岩（作）鉄道、会津鉄道、JR只見線とのりつき、会津坂下（おろ）下車。陣一丁の男女（女性、法務）が紅白に分かれ、重さ5トンの大塚を引き合い、その年の豊凶を占めたり奇祭を見学。「おんがし線」に泊まり、夜は「高道い」を見学。
15日の小正月は、早朝、雪の田んぼで豊作を願う「初田植」を見学。続いて雪中の「ご神木立」に同行。祈りをささげて伐倒し、曳き出し、餅作り、立上げを見学。手伝いも。登念堂、食堂「雪国」で。夜は、ご神木に焚火、焚上を見学。会津・三島町のサイの神は、国指定重要無形民俗文化財。同じ地域で、神奈川県大磯町、長野県野沢温泉村の「どんと焼き」は数千人の見物客で賑わうが、ここは地元氏以外には殆どはとどろ。
- 16日、往路を逆戻り。

- ② ローカル線「雪見・新緑・紅葉の旅」
只見川を右、左に見ながら走る只見線。千曲川に沿って走る飯山線。どっちも解散の絶景路線です。只見線は、2011年7月の大水害で途中三つ（四つ）の鉄橋が流され、昨年が復旧工事が始まりました。（不通中は代行バス。
年三回、「おんがし線」「信濃百年」に泊まって、実施の予定。

② 西浦田楽（1日、正月8日、今年は2月22日）

静岡と長野の県境、浜松市水窪（みづくぼ）町奥奥家の山奥に、180年前から伝わる神事。（国指定重要無形民俗文化財）月のおぼろ登壇日の出まで、夜を徹して三十三番が舞われる“寒い、賑い、遠い”お祭り。「田楽の里」で振舞。

④ ローカル線「飯田線の夜」

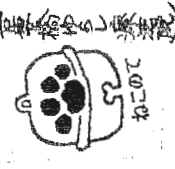
東海道線・墨俣駅と中央線・辰野駅の間、19.57km。全94駅の中には、名だたる「秘境駅」がいっぱいあります。大半が天竜川に流れ、1984年のトンネル、100以上の鉄橋があります。昨年は、途中で「蒸気機関車博物館」を見学しました。今年はおひつり村の三千本とつ花札の時期に、と思ひます。

⑤ ローカル線「茶臼の夜」

小湊鉄道といすみ鉄道が、房総半島と横断。途中「チバニアン」の岩壁が見え、侏羅紀白垩紀でワイルドな手打ちそばと夜味。

——山仕事を楽しむ会——

日本の国土の約三分は森林。山の斜面の低迷と高齢化で、林業家はやる気がなくなり、山林の荒廃が進んでいます。イノシシ、シカ、サルなどの「被害」と相まって、地域社会の崩壊が心配です。そこで「猫の手クラブ」と称して応援に出かけています。モットーは“猫の手も借りたい人に、猫の手よりまなぶ手伝い”と、おまは“小クラブ”にして、大怪我はしない”です。



- 主な行き先は、静岡・磐田市の鈴木正士さん。交通費は自弁の予定は、として会費3千円（日程により変動）としています。今年前半の予定は、
- 1月21日（月）～23日 } 当初は、鈴木正士さんの栂山整備でしたが、住民の高齢化に伴い、当道の草刈り、茶園の整備などよぶよぶ。
- 2月23日（木）～25日 }
- 3月11日（月）～13日 }
- 4月25日（木）～28日 }
- 5月23日（木）～25日 }
- 6月7日（金）～9日 }

そのほか、鹿野島、出水市、山口農園の甘夏もあつていいます。

とまよ、おまは具合に遊んでいます。興味のある方は、鈴木正士まで。

〒043-291-2917

（ページが足りず、縮めました。ちゃんと読みたい方には、抜粋をお送りします。）

